第59回

北海道手をつなぐ育成会全道大会

函館大会



国の特別史跡五稜郭跡（五稜郭公園）に復元された箱館奉行所

期日：平成26年８月９日（土）・10日（日）
会場：函館市民会館・花びしホテル
主催：北海道手をつなぐ育成会
　　函館手をつなぐ親の会

北海道手をつなぐ育成会全道大会
函館大会 開催要綱

１　大　会　趣　旨

平成25年４月、障害者自立支援法は廃止せず、名称を変更し、一部を見直すかたちで「障害者総合支援法」が施行されました。見直しについては、施行後３年をメドに見直すもの（事業体系等）と、平成26年４月に見直すもの、平成27年４月の報酬改定の時に見直すものとに分け、国で論議が進められています。

特に平成26年４月に見直された①障害程度区分から障害支援区分への見直し。②グループホーム（共同生活援助）とケアホーム（共同生活介護）をグループホーム（共同生活住居）に一元化。③重度訪問介護や常時介護を必要とする重度の知的障がい者、精神障がい者に利用を拡大する。④法律の附帯決議に記された障がい者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据えた地域における居住支援の在り方。の４点について、真に障がい当事者の視点に立った見直しとなっているか、また今後検討される事業体系の見直しについても、分かりやすく、使いやすいものとなるよう検証・議論を深めることが大切です。

昭和29年、北海道手をつなぐ育成会が設立し、多くの先人の努力により60周年を迎えようとしています。第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会（函館大会）は、60年の歴史を振り返り、設立の想い、運動、成果、これから成すべきことを語り合い、育成会活動の更なる発展を目指し開催するものです。

２　大会テーマ　　「伝えよう、あなたの声を、繋げよう、あなたの想い」

３　大会スローガン　　「みんなが100万ドルの笑顔に」

４　大　会　期　日　　平成26年８月９日（土）～10日（日）

５　大　会　会　場　　函館市民会館・花びしホテル

６　主　　催　　一般社団法人　北海道手をつなぐ育成会
特定非営利活動法人　函館手をつなぐ親の会

第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会・函館大会

大会期日・大会日程・会場【大会式】

日　程

8月9日(土) 大会式・分科会
会場：函館市民会館、花びしホテル

9：00	受付・託児受付開始
10：00	大会式典 全体合唱「手をつなぐ父母の歌」 1．開会の言葉 副大会長　佐藤　春光 2．主催者挨拶 大 会 長　奈須野　益 同実行委員長　相馬ミエ子 3．表彰 北海道善行賞表彰 北海道育成会表彰 4．お祝いの言葉 北海道知事　高橋はるみ 様 函館市長　工藤　壽樹 様 5．来賓紹介 6．祝電披露 7．閉会の言葉 副大会長　畑中三岐子
10：50	基調報告及び中央情勢報告 全日本手をつなぐ育成会
11：15	アトラクション ・合唱団「ステラ・マリス」 ・よさこいグループ「音舞」 ・和太鼓「とことん座」
12：00	各分科会　会場へ移動
12：15	昼食・休憩
13：00	分科会開始 ・提言、意見交換等
16：15	分科会終了

8月10日(日) 育成会会員・本人合同全体会
会場：函館市民会館

9：00	受付開始
9：30	記念講演 演題「障がい当事者を取り巻く現状について」 北海道新聞社生活部 記　者　佐藤　　一 氏
11：00	閉会式 1．開会の言葉 副大会長　畑中三岐子 2．大会決議 3．本人大会決議 4．次期開催地代表挨拶 北広島市しょうがい児者を持つ親の会 会　長　加藤　裕子 5．閉会の言葉 副大会長　佐藤　春光

《懇親会の部》

申し込みされた方のみ

会費事前申し込み用紙でご確認ください。

8月9日(土) 18：00より
会員・役員その他関係者懇親会
&
本人部会懇親会

会場：花びしホテル

分科会テーマ・討議内容・担当者

分科会	テーマ	討議内容
第１分科会	療育・教育	・早期療育から高等支援学校まで、 一貫した教育の必要性と課題 ・早期療育と子育て支援の課題 ・家族支援と学校教育の取り組み ・高等支援学校の現状と課題
第２分科会	就労・日中活動	・就労継続A型、B型事業所に求められること ・生活介護事業所に求められること ・就労移行支援の現状と課題 ・地域活動支援センターの現状と課題
第３分科会	暮らしの場	・一元化後のグループホームについて ・施設入所支援での暮らしについて ・地域生活を支える支援の在り方について ・重度化、高齢化を見据えた暮らしを考える
第４分科会	育成会活動	・育成会活動の活性化に向けた取り組み ・親亡き後の安心を考える ・育成会は今後何を成すべきか
第５分科会	権利擁護	・障がい者虐待防止法の施行から２年 その現状と課題を考える ・障がい者差別について考える

分科会テーマ・討議内容・担当者

司会者	助言者	提言者
北海道教育大学附属 特別支援学校 教諭　中村　洋子さん	函館短期大学　保育学科 専任講師　小岩真智子さん おしま地域療育センター 課長　戸巻　　淳さん	①函館手をつなぐ親の会 田村　真里さん ②はこだて療育・自立支援センター 主査　進士　敦代さん ③つくしんぼ学級 主任　坂田　貴宏さん ④北海道教育大学附属 特別支援学校 教諭　松倉　泰介さん
道南しょうがい者就業・生活支援センター　すてっぷ 主任就業支援員 細岡　隆弘さん	道南福祉ねっと 理事長　成田孝四郎さん 北海道手をつなぐ育成会 副会長　佐藤　春光さん	①NPO法人　セラピア 理事長　平田　　聡さん ②多機能型事業所ワークス一条 ジョブコーチ　佐藤　寿晴さん ③NPO法人おはよう共同作業所 指導員　野沢　明美さん ④道南福祉ねっと 施設長　高橋　雄介さん
社福）侑愛会 青年寮 施設長　前田　典之さん	おしまコロニー　侑ハウス 施設長　高田　久嗣さん 知的障がい者支援施設 ひかりの里 施設長　石井　雅直さん	①社会福祉法人かいせい 支援課長　麻凪　憂子さん ②知的障がい者支援施設 ふじの学園 主任生活支援員　五十嵐大士さん ③知的障がい者支援施設 希望ヶ丘学園 部長　佐藤　孝之さん
社福）朔風 常務理事　森本　千尋さん	全日本手をつなぐ育成会 理事長　久保　厚子さん 北海道手をつなぐ育成会 副会長　畑中三岐子さん	①白老町手をつなぐ育成会 事務局長　国本　忠孝さん ②今金町手をつなぐ育成会 ③函館いかす会 会長　山本　　修さん
社会福祉法人　函館一条 理事長　尾形　永造さん	①渡島・檜山圏域障がい者 総合相談支援センター めい 所長　藤原　茂法さん ②松泉グループ 総合施設長 光増　昌久さん	①多機能型事業所 ワークセンター一条 企画広報室長　木田　祥平さん ②札幌市手をつなぐ育成会 副会長　菊池　洋子さん

本人大会分科会

本人大会のテーマ

『差別や虐待のない全ての人が支え合える街創りをめざそう』

本人大会スローガン

①「東北と北海道の本人活動をつなげ、全国に広げよう！」

②「北海道からピア・カウンセリング事業を広げよう！」

③「見つめ直そう・変えて行こう、
住みなれた地域で共に自分らしく、生きる為に！」

《第１分科会》　私達の生活に関する福祉サービス

《第２分科会》　「仕事について」
～いろいろな体験や夢・悩みを語り合おう～

《第３分科会》　災害について

《第４分科会》　虐待・差別について

《第５分科会》　思い出観光

【日程】

日時	本人大会
8月9日	
9：00	受付・託児受付開始
10：00	大会式典 ・全体合唱「手をつなぐ父母の歌」 ・開会の言葉 ・主催者挨拶（大会長　奈須野　益　　同実行委員長　相馬ミエ子） ・表彰 ・お祝いの言葉（北海道知事・函館市長） ・来賓紹介 ・祝電披露 ・閉会の言葉
10：50	基調報告及び中央情勢報告
11：15	アトラクション ・合唱団「ステラ・マリス」 ・よさこいグループ「音舞」 ・和太鼓「とことん座」
12：00	各分科会会場へ移動
12：15	昼食・休憩
13：00	分科会スタート（2時間）
15：00	分科会終了・休憩（分科会のまとめ）
15：15	全体会・分科会報告（1時間）
16：15	全体会終了
18：00	懇親会開始 本人会員懇親会『花びしホテル』
20：00	懇親会終了
日時	
8月10日	
9：00	受付開始
9：30	記念講演 講演者　北海道新聞社生活部 記者　佐藤　　一 氏）
11：00	閉会式 ・開会の言葉 ・大会決議 ・次期開催地代表挨拶　北広島市 ・閉会の言葉

本人大会分科会（函館大会）について

	分科会テーマ	内　容	提案者・司会者・支援者
第１分科会	私達の生活に関する福祉サービス	・私達の暮らしに関係する法律やサービスについて学び合おう。 ・困ったとき、どんなサービスが受けられるのか知っていますか？	【伊達わかば会】 奥村　貴広 岡田　宣弘 【函館いかす会】 四村　真 小野寺秀夫
第２分科会	「仕事について」 ～いろいろな体験や夢・悩みを語り合おう～	・どんな仕事をしていますか。仕事の内容や楽しかったこと、うれしかったことを話そう。 ・仕事でのつらいこと、困ったことを話そう。 ・本当はどんな仕事がしたい。夢はどんなこと。 ※各グループにグループリーダーがついて話し合いをサポートします。	【旭川働くなかまの会】 小林　春人 金岩　賢一
第３分科会	災害について	・北海道で大規模な地震が発生した場合、私たち障がいを持った人たちは、どう避難したらよいか。 ・また、ライフラインを絶たれた場合、どうしたらよいかなどをみんなで考えよう。	【トゥモロー釧路】 杉沢　哲哉
第４分科会	虐待・差別について	・「虐待」、「差別」ってどういうことだろう。 ・自分たちが感じた、「いやな気持ち」について、みんなで話し合おう。 ・自分たちにできることをみんなで考えよう。	【札幌みんなの会】 藤田　利雄
第５分科会	思い出観光	トラピスチヌ修道院・五稜郭公園・西部地区 ～異国情緒あふれる街を散策し、思い出をつくろう～	

第59回 北海道手をつなぐ育成会全道大会（函館大会）

（分科会での発表希望の申込書）

本人の分科会で話したいことがある人は、この申込書に書いて『大会参加申込書』といっしょに名鉄観光へ申し込んでください（個人情報ですので、大会以外には使用しません）

入っている本人会の名前 （入っていない人はいりません）	
発表を希望する人の名前	

■発表したい分科会に１つだけ○を付けてください（第５分科会は発表はありません）

第１分科会	第２分科会	第３分科会	第４分科会	第５分科会
私達の生活に関する福祉サービス	仕事について	災害について	虐待・差別について	観光

■どんなことを話してみたいですか？（書けたら書いてください）

■発表原稿を書いて、大会前に送っていただけますか？
原稿を送っていただける方は、当日の資料に載せたいと思います。

□書いて送ります　　□送れませんので、当日だけ話します

原稿を書いてくださる方は、６月下旬までにファックスか郵便で送ってください。

ファックス：０１３８－２３－９５６６（函館大会実行委員会事務局）

郵　　便：〒040－0063
函館市若松町33－6　函館市総合福祉センター内
北海道手をつなぐ育成会全道大会（函館大会）
実行委員会事務局 行き

第59回 北海道手をつなぐ育成会全道大会（函館大会）

託児申込書（個人調査票）

お申し込みの方は、下記にご記入の上、名鉄観光に送付してください。

保護者氏名	携帯番号（　　）	分科会番号
幼児・児童名	生年月日　　年　　月　　日（　　）歳	普段の呼び方 男・女

《お子様の様子》

■該当する項目の□に✔印をつけて、様子などを（　　）内にご記入ください。

言葉	□ 他人でも子供の話す言葉がわかる
	□ わからない（　　）
理解	□ 他人でも子供の話すことが理解できる
	□ 理解できない（　　）
おやつ	□ １人で食べられる
	□ 食べられない（　　）
排泄	□ トイレの場所がわかれば、自分でできる
	□ できない（　　）
けいれん	□ いままでに発作はない
	□ ある（　　）
常備薬	□ 特にない（　　）
	□ ある（　　）
行動上の問題	□ ない（　　）
	□ ある（　　）
散歩	□（　　）キロくらい歩ける
	□ 歩けない
教育訓練 施設利用	□ 現在のお子様の状況（ 在宅 ・ 通学 ・ 入所等 ）
	□
託児についてのご希望・留意事項などありましたらご記入ください。	

本人大会第５分科会　ご参加の皆様へ

団 体 名	第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会
日　　程	８月９日（土）日帰り
定　　員	１５０名
添 乗 員	同行いたしません
利用機関	貸切バス、ガイド付き

《ご旅行　行程表》

	2014年　8月9日(土) 日帰り
① コース	貸切バス 大会会場 10：30発 ——— トラピスチヌ修道院 10：45着／11：15発 ——— 五稜郭（タワー・公園） 11：40着／13：30発 ——— 西部地区散策 14：00着／15：30発 ——— 大会会場 16：00着
② コース	貸切バス 大会会場 10：30発 ——— 西部地区散策 10：50着／12：20発 ——— 五稜郭（タワー・公園） 12：40着／14：30発 ——— トラピスチヌ修道院 15：00着／15：30発 ——— 大会会場 16：00着

※昼食は、車中にてお召し上がりいただきます。

名鉄観光サービス株式会社
観光庁長官登録旅行業第55号
電話（0138）44－1234
旅行取扱管理者　佐藤　通洋
担　当　者　森　　英俊

第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会
【大会参加・懇親会・託児・宿泊】のご案内

参加者各位

この度、函館市で「第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会」が開催されますことを心よりお喜び申し上げます。さて、大会事務局様ご指導の下、弊社函館支店が大会参加、懇親会、託児、宿泊の受付をさせて頂く事となりました。つきましては、下記と裏面にてご案内申し上げますので皆さまのお申込みを心からお待ち申し上げております。

名鉄観光サービス㈱函館支店
支店長　佐藤　通洋

・宿泊は名鉄観光サービス㈱函館支店が旅行企画実施する「募集型企画旅行」です。
・大会参加費、懇親会費、託児費用は大会事務局様からの依頼に基づき弊社が代行収納するものです。

【大会参加・懇親会・託児】

■参 加 費　会員　４，０００円
本人　３，０００円
8月9日(土曜日)の昼食弁当代を含みます
※分科会司会者、基調講演者、提言者、助言者は参加費と宿泊費は不要です。
※本人分科会司会者、発表者(本人)は参加費と宿泊費は不要です。
（該当する方は申込書の名前に☆印を記入の上、備考欄に司会者等の記入をして下さい。）
支援者は参加費は不要ですが宿泊費は自己負担となります。

■懇親会費　会員・本人同額　４，５００円（会員、本人とも同一会場となっております）

■託児費用　１人　１，０００円（初日のみ昼食付の託児を受付致します）
お申込みされました方は個人調査票を各自記入しFAX又は郵送して下さい

【宿　泊】

■設定期間：平成26年8月8日(金曜日)から１泊　又は　２泊

■最少催行人員：１名

■添乗員は同行致しません

■食　　事：１泊につき朝食１回、昼食０回、夕食は施設により異なりますので食事条件をご確認下さい。
料金には税金及びサービス料を含みます。
大会特別料金の為、各種割引券・利用補助券等はご利用頂けません。

お申込み方法　※宿泊はお申込み書裏面のご旅行条件(要約)をお確かめ下さい。

① 別紙のお申込書をご記入の上、FAX又は郵送にてお申込み下さい。
ＦＡＸ　0138-44-1235
郵送先　〒040-0081 函館市田家町7-23　名鉄観光サービス㈱函館支店　北海道手をつなぐ育成会係
申込み締切は 6月30日(月曜日) です。
宿泊はご希望施設が集中した場合、他の施設にてご案内させて頂く場合がございますのでご了承願います。

② 締切日以降に回答・ご請求書をお送りさせて頂きますのでご確認の上、７月18日(金)までに弊社口座へお振込願います。銀行振込手数料はお客様負担でお願い致します。

③ お客様のご都合によるお取消は下記の取消料を申し受けます。

④ お申込み後の変更・取消は必ずFAXにてお願いします。お電話での変更・取消はお受けできません。

《宿泊の取消料》
ご利用前日から起算してさかのぼって

20日目にあたる日以降 ８日目にあたる日まで	７日目にあたる日以降 前々日まで	前日	当日	旅行開始後 又は無連絡不参加
旅行代金の20％	旅行代金の30％	旅行代金の40％	旅行代金の50％	旅行代金の100％

《懇親会の取消料》
ご利用前日から起算してさかのぼって

13日目にあたる日以降 ８日前まで	７日目にあたる日以降 ２日前まで	前日以降	無連絡不参加
代金の30％	代金の50％	代金の100％	代金の100％

大会参加費は取消の場合でも返金できません。(全額が取消料となります)
変更・取消による払戻し(返金)は大会終了後に精算させて頂きます。

宿泊施設一覧（料金は１泊１人当たりです）

※宿泊施設から大会会場までは電車・バス等の公共交通機関をご利用下さい。

ホテル名	地区	部屋タイプ	食事条件	ホテル記号	宿泊料金	備考
函館グランドホテル 函館市宝来町22-15	函館駅前地区	洋室・１名１室利用	朝食付	１Ｓ	8,800円	市電宝来町電停より歩１分
		洋室・２名１室利用		１Ｔ	8,800円	
ホテルリソル函館 函館市若松町6-3	函館駅前地区	洋室・１名１室利用	朝食付	２Ｓ	9,900円	JR函館駅より歩３分
		洋室・２名１室利用		２Ｔ	9,900円	
ロワジールホテル函館 函館市若松町14-10	函館駅前地区	洋室・１名１室利用	朝食付	３Ｓ	14,300円	JR函館駅前
		洋室・２名１室利用		３Ｔ	13,300円	
ホテルグランティア函館駅前 函館市若松町21-3	函館駅前地区	洋室・２名１室利用	朝食付	４Ｔ	7,300円	JR函館駅前
スマイルホテル函館 函館市若松町20-11	函館駅前地区	洋室・１名１室利用	朝食付	５Ｓ	6,600円	JR函館駅前
		洋室・２名１室利用		５Ｔ	5,600円	
東横イン函館朝市 函館市若松町14-10	函館駅前地区	洋室・１名１室利用	朝食付	６Ｓ	7,800円	JR函館駅より歩２分
		洋室・２名１室利用		６Ｔ	5,000円	
東横イン函館大門 函館市松風町5-1	函館駅前地区	洋室・１名１室利用	朝食付	７Ｓ	7,800円	JR函館駅より歩５分
ホテル法華クラブ函館 函館市本町27-1	五稜郭地区	洋室・１名１室利用	朝食付	８Ｓ	9,500円	市電五稜郭公園前電停より歩１分
		洋室・２名１室利用		８Ｔ	8,500円	
ホテルネッツ函館 函館市本町26-17	五稜郭地区	洋室・１名１室利用	朝食付	９Ｓ	11,000円	市電五稜郭公園前電停前
		洋室・２名１室利用		９Ｔ	10,000円	
函館リッチホテル五稜郭 函館市五稜郭町35-3	五稜郭地区	洋室・１名１室利用	朝食付	10Ｓ	7,300円	市電五稜郭公園前電停より歩６分
		洋室・２名１室利用		10Ｔ	6,800円	
ホテルドーミーイン函館五稜郭 函館市本町29-26	五稜郭地区	洋室・１名１室利用	朝食付	11Ｓ	9,900円	市電五稜郭公園前電停より歩３分
		洋室・２名１室利用		11Ｔ	8,900円	
ホテルテトラ 函館市梁川町17-16	五稜郭地区	洋室・１名１室利用	朝食付	12Ｓ	6,500円	市電五稜郭公園前電停より歩５分 ８/09は設定無し
		洋室・２名１室利用		12Ｔ	5,900円	
ホテルグランティア函館五稜郭 函館市本町11-10	五稜郭地区	洋室・１名１室利用	朝食付	13Ｓ	9,700円	市電五稜郭公園前電停より歩４分
		洋室・２名１室利用		13Ｔ	9,100円	
花びしホテル 函館市湯川町1丁目16-18	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	朝食付	１Ｗ４	10,500円	市電湯の川温泉電停より歩２分 ８/09は1,700円追加
		和室・３名１室利用		１Ｗ３	11,400円	
		和室・２名１室利用		１Ｗ２	13,100円	
ホテル入川 函館市湯川町3丁目9-7	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	夕・朝食付	２Ｗ４	6,900円	市電湯の川温泉電停より歩10分
		和室・３名１室利用		２Ｗ３	7,900円	
		和室・２名１室利用		２Ｗ２	8,900円	
啄木亭 函館市湯川町1丁目18-15	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	夕・朝食付	３Ｗ４	13,500円	市電湯の川温泉電停より歩５分
平成館海羊亭 函館市湯川町1丁目3-8	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	夕・朝食付	４Ｗ４	11,300円	市電湯の川温泉電停より歩５分
		和室・３名１室利用		４Ｗ３	12,300円	
		和室・２名１室利用		４Ｗ２	15,300円	
湯の川観光ホテル祥苑 函館市湯川町2丁目4-20	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	夕・朝食付	５Ｗ４	8,900円	市電湯の川温泉電停より歩８分
		和室・３名１室利用		５Ｗ３	8,900円	
		和室・２名１室利用		５Ｗ２	8,900円	
ホテル万惣 函館市湯川町1丁目15-3	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	夕・朝食付	６Ｗ４	8,000円	市電湯の川温泉電停より歩３分
		和室・３名１室利用		６Ｗ３	8,500円	
		和室・２名１室利用		６Ｗ２	9,800円	
湯の浜ホテル 函館市湯川町1丁目2-30	湯の川温泉地区	和室・４名１室利用	夕・朝食付	７Ｗ４	9,000円	市電湯の川温泉電停より歩10分
		和室・３名１室利用		７Ｗ３	10,000円	
		和室・２名１室利用		７Ｗ２	12,000円	

【8/09の夕食が不要の場合】
夕・朝食付のホテルで、8/09の夕食不要の場合は、お一人様1,000円引きとなります。
ホテル記号の最後に「×」をつけてください。　記入例：湯の浜ホテルで夕食不要の場合「７Ｗ４×」
但し、ホテル入川、啄木亭は夕食不要の場合は放棄となり料金は変わりません。

※ホテルネッツのツインはベッドを２台つけて並べてあるお部屋で小さいお子様連れに便利です。
※東横イン函館朝市、東横イン函館大門、ドーミーイン函館五稜郭の朝食は、おにぎり・パン・サラダ等の軽朝食となっております。

ご旅行条件（要約）

○募集型企画旅行

契約本大会の「宿泊」は名鉄観光サービス㈱が旅行企画・実施するものであり、
お申込頂くお客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたします。

※契約条件につきましては、お申込み前に当社の店頭またはホームページでも確認いただけます。

名鉄観光ホームページ（http://www.mwt.co.jp）
→ TOPページ右下部 → 各種約款・条件書等について → ご旅行条件書（国内・募集型企画旅行の部）

○最少催行人員について…宿泊は１名様を最少催行人員といたします。
○添乗員について…すべて添乗員は同行いたしません。
○個人情報の取扱いについて…名鉄観光サービス㈱は、申込みの際ご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや、輸送宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供致します。また、大会主催事務局に提供いたします。それ以外の目的でご提供いただいた個人情報は利用いたしません。

※当社の個人情報の取扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認下さい。

名鉄観光ホームページ（http://www.mwt.co.jp）
→ TOPページ右下部 → 各種約款・条件書等について → セキュリティーの確保について

旅行企画・実施

名鉄観光サービス株式会社

観光庁長官登録旅行業第55号日本旅行業協会　日本旅行業協会正会員

函館支店

「第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会」係

〒040-0081　函館市田家町7-23
TEL 0138(44)1234　FAX 0138(44)1235
総合旅行業務取扱管理者：佐藤　通洋
担当者：森、大島
営業時間：平日　午前10時～午後5時30分（土・日・祝日は休み）

ボンド保証会員

旅行業公正取引協議会会員

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行業務を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があればご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。

【承認NO.北営本AZ1404-0507】

第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会　参加申込書

FAX送信先（名鉄観光函館支店）0138-44-1235

お申込締切日　６月30日（月曜日）

□新規申込　□変更　□追加　□取消　（□にチェックして下さい）10名以上の場合はコピーしてご使用下さい。

団体名		住所	〒（　　－　　）				
申込者名		ＴＥＬ		ＦＡＸ		携帯電話	

NO	ふりがな 氏　名	性別	年齢	大会参加者		分科会8/09(土)		懇親会8/09(土)		託児	宿泊申込	
				会員 4,000円	本人 3,000円	会員 番号	本人 番号	会員 4,500円	本人 4,500円	8/09(土) 1,000円	8月8日 ホテル記号	8月9日
記入例	めいてつ　いちろう 名鉄　一郎	(男)・女	45	○		3		○			3S	3S
1		男・女										
2		男・女										
3		男・女										
4		男・女										
5		男・女										
6		男・女										
7		男・女										
8		男・女										
9		男・女										
10		男・女										

備考：　ご質問・ご要望

■交通手段
□JR、都市間バス等の公共交通機関
□自家用車
□貸切バス
□その他（　　）

■ご返金用の口座

銀行名
支店名
口座番号
名義

◇お申込み、お問合せ先◇
名鉄観光サービス函館支店
〒040-0081函館市田家町7-23
TEL　0138-44-1234
FAX　0138-44-1235
担当　森